

平成 28 (2016) 年 12 月 16 日

報道関係 各位

関西大学
京都府
八幡市
独立行政法人都市再生機構 西日本支社

学生らがUR団地リノベーションにより地域を再生

～京都府男山団地で2017年1月より入居者募集～

関西大学・京都府・八幡市及びUR都市機構の四者は、「住みたい、住みつづけたい、男山」を目指して、「男山地域まちづくり連携協定書」を締結し、京都府八幡市男山地域の再生に取り組んでおります。

このたび、「次世代を育むまちづくり」を目指す地域再生施策として、関西大学の学生の設計により、築40年超のUR賃貸住宅をリノベーションし、平成29年1月から入居者の募集を行います。



リノベーション住戸と設計者の学生ら（左：「ロビーラウンジのある住まい」、右：「インナーガレージのある住まい」）

お問い合わせは下記へお願いします。

独立行政法人都市再生機構 西日本支社

京奈エリア経営部 企画チーム

(電話) 06-6346-3139

総務部 総務チーム

(電話) 06-6969-9008

本件は、近畿建設記者クラブ、京都府政記者室、八幡市政記者会、大阪科学・大学記者クラブ等への同時配信にてご案内しております。

1 プロジェクト概要

関西大学団地再編プロジェクト（研究代表者：江川直樹教授）、八幡市、京都府及びUR都市機構は、平成25年10月25日の「男山地域まちづくり連携協定書」締結以降、地域の再生に協働して取り組んでおり、地域コミュニティ活性化やセルフリノベーション特区（自分好みの住宅に自ら改修できる住宅を集めたエリア）の供給などの先導的な活動が2016年都市住宅学会業績賞を受賞するなど、社会的にも非常に高い評価を受けております。

関西大学の学生たちは、UR団地内に365日開設しているコミュニティ活動拠点、「だんだんテラス」に日々常駐し、団地居住者とのコミュニケーションを図りながら、住まいのニーズを集め、今回、「暮らしを楽しめる空間」を軸とした、新しい団地の暮らし方を提案する住戸が完成いたしました。

完成した住戸については、平成29年1月28日（土）から平成29年2月4日（土）まで一般公開を行い、平成29年2月5日（日）に申込受付を行います。

これからも「住みたい、住みつづけたい、男山」を目指して地域再生のための取り組みを四者で連携し、進めてまいります。

2 UR男山団地の概要

交通	京阪本線「樟葉」駅から京阪バス約8分 京阪本線「八幡市」駅から京阪バス約11分 「中央センター前」下車他	所在地	京都府八幡市男山竹園 他
構造	鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造 5・8・10・11・14階建（147棟）	管理戸数	4,594戸
完成年月	昭和47年（1972年）3月～ 昭和51年（1976年）7月	住戸型式	1LDK～3DK

3 募集概要について

平成28年度の募集概要については以下の通りです。

- （1）内覧期間 : 平成29年1月28日～平成29年2月4日 午前10時～午後4時
- （2）申込受付 : 平成29年2月5日 午前10時～午前10時30分
- （3）募集住戸 : 4戸
- （4）受付場所 : 男山団地募集案内所（男山団地B48棟2階）
- （5）入居可能日 : 2月下旬（予定）

4 リノベーション住戸について

募集住戸は、以下の通りです。

住戸型式	名称および概要	専有面積	募集家賃	写真
1LDK	<p>「インナーガレージのある住まい」</p> <p>玄関から続く土間スペース「インナーガレージ」は趣味などを楽しめる自由自在な空間となっています。</p>	48.71 m ²	54,700 円	
1LDK	<p>「ロビーラウンジのある住まい」</p> <p>黒と白でコーディネートされたロビーラウンジはホームパーティなどプライベートを楽しめる空間です。</p>	48.71 m ²	49,100 円	
1LDK	<p>「住み続けたい住まい」</p> <p>カウンターキッチンの前にはあえて和室のダイニングを採用。洋室とは異なる和みの団らんを楽しめます。</p>	48.05 m ²	44,600 円	
2DK	<p>「プレイルームのある住まい」</p> <p>お部屋で遊ぶお子さんの様子を見守ることができるように設計されたキッチンで、安心の子育てを。</p>	48.05 m ²	46,800 円	

5 参考情報

男山団地 外観



だんだんテラスと子供たち



以 上